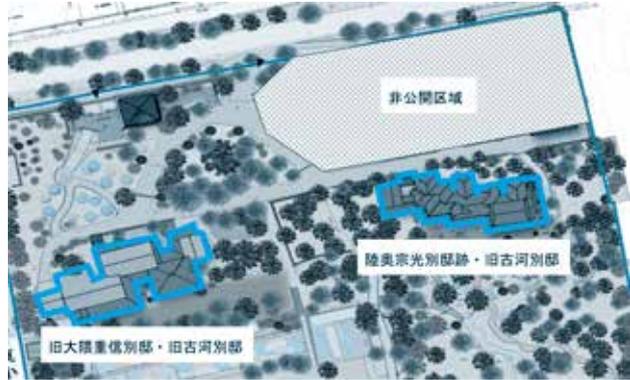


明治記念大磯邸園暫定公開

「旧大隈重信別邸・旧古河別邸」及び 「陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸」の暫定公開が始まります!

国・県・町では「明治150年」関連施策の一環として、伊藤博文邸跡（旧滄浪閣）等の建物群及び緑地を「明治記念大磯邸園」として整備を進めています。この度、「旧大隈重信別邸・旧古河別邸」及び「陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸」について、暫定公開が始まります。

- ▶公開日 11月23日（土）～
- ▶開園時間 9時～16時30分
（最終入園は16時まで）
- ▶入園料 無料
- ▶休園日 毎週月曜日、年末年始
※月曜日が祝日の場合は翌日



暫定公開記念特別イベント

「旧大隈重信別邸・旧古河別邸」及び「陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸」の公開を記念し、邸宅改修工事にご尽力いただいた専門家による各邸宅の価値や見どころ等の解説講演会を開催します。

また、歴史作家の伊東潤氏による特別講演も予定しています。
事前の申込みとなりますので、ご注意ください。

- 時** 11月23日（土・祝） 12時30分～15時（予定）、開場正午
- 場** 大磯中学校 体育館
- 申** 11月1日（金）から11月11日（月）まで
電話またはEメールにて予約（希望者多数の場合は抽選）
- 注** 駐車場はありません。公共交通機関にてご来場ください。

- 問** 都市計画課 ☎内線243
✉ oubo-toshikeikaku@town.oiso.kanagawa.jp
- 定** 200人（事前予約制）
- 内** 基調講演 水沼 淑子 氏（関東学院大学名誉教授）
田中 昭之 氏（株建文） 他
特別講演 伊東 潤 氏（歴史作家）

旧大隈重信別邸・旧古河別邸

大隈重信は、天保9年（1838年）肥前国（現佐賀県）に生まれました。明治31年（1898年）に初の政党内閣となる第1次大隈内閣を組織しました。その後、一度は政界を引退し、早稲田大学の総長に就任しますが、大正3年（1914年）に政界に復帰、第2次大隈内閣を組織しました。

明治30年（1897年）に大磯に別邸を購入し、明治34年（1901年）に古河市兵衛（古河財閥創業者）へ売却しました。今もなお大磯が明治期に別荘地として最も発展した時代の海浜別荘建築として残されています。



陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸

陸奥宗光は、天保15年（1844年）紀伊国（現和歌山県）に生まれました。明治21年（1888年）に駐米全権公使に就任。以降、農商務大臣、外務大臣として活躍、明治27年（1894年）に日英通商航海条約に調印し、領事裁判権の撤廃を実現させました。

明治29年（1896年）に病氣療養のため、大磯に邸宅を建築。関東大震災による被災後、昭和5年（1930年）に古河家3代目当主古河虎之助により、数寄屋風の建物に改築されました。玄関には「聴漁荘」の扁額が掲げられています。

